

# 新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成29年6月6日掲載)

貸出と予約の開始は6月6日(火曜日)、インターネット予約の開始は6月13日(火曜日)です

『伊万里焼の生産流通史 近世肥前磁器における考古学的研究』
野上 建紀／著
中央公論美術出版
日本で初めての磁器として誕生し、世界中の海外市場に輸出された肥前磁器。 国際的な商品として、「陶磁の道」を運ばれた肥前磁器の歴史を、主に考古資料を用いて、生産と流通の側面から明らかにする。
請求番号：751.1/N,93

『イノベーターたちの日本史 近代日本の創造的対応』
米倉 誠一郎／著
東洋経済新報社
高島秋帆、大隈重信、岩崎弥太郎…彼らはどのように未来を切り拓いていったのか? アヘン戦争から新興財閥の成立まで、明治から昭和初期にかけての日本の近代を、「創造的対応」の視点から描く。 県関係では、第2章で大隈重信が取り上げられている。
請求番号：210.6/Y,83

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

---

## 郷土資料室の新着資料一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。  
郷土資料室での閲覧をお願いします。

---

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)